

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

建設 業

記入昭和 53年 9月 13日

調査者氏名 山本 雅生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ国	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	ARCHITECTE	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	建築師		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTÈRE DE LA SANTÉ PUBLIQUE (M.S.P.)  
 (日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: Service de l'équipement, M.S.P. 日本語名称 (保健省建設課)  
 所在地: Rabat 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

1978年度の病院建設計画は、CHU-2, 一般病院-9, ガンセンター-1, 保健センター-100, 救護所-710である。省建設課はこれらの設計・施行の監理を担当する。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

業務上の地位: 本省配属の建築技師  
 技術範囲: 石造、コンクリート屋架関係上記施設の設計・施行の監理全般  
 業務形態: 本省に勤務し、業者、地方行政機関、建築現場と接し、医師施設建設担当  
 カウンタート等: モロッコ側スタッフ (行政官に技術者として接触する)  
 外国人家族等: 現在なし。ただし配属先あり得る。その場合プロジェクトEに加入する。  
 言語: フランス語、現地で用いる。堪能せしめると共に、医療関係施設建設の必要性あり。  
 技能: 建築技師として内業に必要は技能の携行が望ましい。

附記: 1978年のこの南給された予算である。新5年計画では、国際的なBHN重視の風潮を反映して、社会的不均衡を是正して優先されることになっており、~~莫大~~ 国家財政危機のため、5年の長期計画が5年間で完了する痛切な財政計画に切り換えられることになり、事業規模が狭げられ、保健省の医療整備施設計画は1/5削減されずに残っている。従って、懸念的に社会政策重視路線は守られておりと考へられ、その一翼を隊員に期待されているわけである。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

上記 附記 参照

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

コンクリート建築物の設計能力。フランス語の読解能力。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和53年9月12日

410 建築

調査者氏名 田 國 政

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
エドモコ	(現地公用語) PLANIFICATEUR URBAIN	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 都市計画	(女) 人	派遣予定 1979年8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'HABITAT et l'Aménagement au Territoire  
(日本語): 住宅・国土省

ロ. 隊員勤務先名称: Division de la Planification Urbaine 日本語名称 (都市計画課)  
所在地: ライト 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 住宅・国土省の本省内に業務  
国土整備、住宅建設、環境保護を司る省である。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 都市計画に関し、本省内の技術監督 (Directeur) の立場につき、エドモコ人技師と協力して、次のような仕事に携わります。  
① ~~必要とする~~ 人口、経済、衛生、住宅等の関係部門の諸調査を監督し、調整する。  
② 以上の諸調査の資料の結果を、国土利用計画に沿って、翻訳した立体的な案を組み立てる。  
③ 短期の都市整備実行計画を作成する。

(エドモコ政府の調査表を記)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国のごくは田舎部では、都市画が乏しい州が少くあり、よから小都市の肥大化に伴って、住宅、道路、衛生等の諸問題が顕在化している。この分野の技術者は、現在ごくわずかである。(地方のある州では) 若くはエドモコ (建築) に都市計画のフルタイムの仕事を探している程である。よから、地方都市の発展のため、この分野の技術協力を望む声は強い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

理論・実務(作業)に通じた、(都市計画の) 総括責任の経験 2 年以上。  
大学卒業

(機材) 製図道具、その他必要機材は、住宅・国土省にて整備されている。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

52-131-3

記入 昭和

52年11月21日

410 建 築

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) ARCHITECT	(男) 1 人	訓練開始 52年 4 月
	(日本語) 建 築	(女) 人	派遣予定 52年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 52年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MALAWI HOUSING CORPORATION

(日本語): マラウイ住宅公社

ロ. 隊員勤務先名称: 同上

日本語名称 (同上)

所在地: ブランタピア市

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本住宅公社に相当するもので都市計画、住宅計画、住宅供給。

ニ. 設備概要: 服部 勝幸 帰国隊員総合報告書参照。

(2) 隊員の業務内容:

都市計画、住宅設計等をマラウイ人と共に(設計等技術者中)には、白人は1名のみ、他は日本人とマラウイ人を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本人隊員については、人間的にも、技術的にも、服部、中小原、西村の3隊員を通じて、強い信頼が寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

建築1級もしくは2級。大卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 A

410 建 築

記入昭和 50年 10月 / 日

調査者氏名 小野 睦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西ドイツ	(現地公用語) BUILDING CONSTRUCTION	(男) 1 人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) 建築現場監督	(女) 人	派遣予定 54年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): PUBLIC WORKS DEPARTMENT

(日本語): 公共事業省

2. 隊員勤務先名称: Building Section 日本語名称 (建築部内)

所在地: Apia (首都) 主要都市からの距離 (より #) 0

3. 事業規模及び内容: 政府関係の建の新築、増改築、金で行い修繕せ。家中の設備品を取扱。学校、病院、マニマ(省)、郵便局、カバネット、印刷、等。Construction Division (全部190人)、Kafchewo、K工等がある。

4. 設備概要: Concrete mixers(3) concrete Vibrators(2) compactors(2) level instrument (1) Yase トラック等がある。

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: Building Contractor Engineer of 2nd Supervisor 地位にある。

2. 技術の範囲: 新築、増改築、新築、調査、定地の仕事、かまてある。作業の分野に属するに過ぎない。併せて、木工等の指揮、監督に過ぎない。

3. 業務の形態: Building Construction Engineer of 2nd の指揮を仰ぎ、マニマ、カバネット、印刷等、組織に属して進行する。

4. 対象者及びその条件: 土木の技術的知識、学歴、年齢: 最低はカバネットに属する。部下の中で、特別優秀なものをカバネットに選ぶ。中年~老年、30歳~55歳、カバネットの木工の資格を有するものに限る。

5. 現地で利用可能な機械: 18cmの機械。カバネットにあり利用する。

6. 職場における外国人及びその配属状況: 22-23人(1)のContract workerに属する。

7. 使用する言語: 英語、日本語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地の、英語力がある者が少くない。カバネット、下部の人達は日本語が話せる。日本語の27-28歳程度の者の組織の中に入ることが望まれる。現地人を用いた Supervisor の仕事がある。その中から一人の候補者を最終に決める。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は特に問わない。建築の資格を有していること。併せて、現地の土木の知識を有していること。18cmの現場監督の仕事に任ずること。カバネットに属すること。自己管理の能力を有し、現地人と同居し、生活すること。望まれる。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 10月 31日

調査者氏名 吉川 浩一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サエ	(現地公用語) Structural Design and Draughting of buildings (日本語) 建築(構造)	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 52年 11月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- 1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of works  
(日本語): 公共事業局
- ロ. 隊員勤務先名称: Public works Department 日本語名称 (公共事業局)  
所在地: APJA (首都) 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 土木事業全般 建築事業全般の行政が主で仕事は多岐に亘る。国全体の面積が広い。人口規模が大きい。日本の市の規模とあり、他に私企業も数多くあり沢山の設計、施行等も行っている。
- ニ. 設備概要: 設計等の下地の設備は充分。下したものはない。舗装もほとんどない。

(2) 隊員の業務内容:

- 1. 隊員の業務上の地位: 構造技師のアシスタントとして。フォーマンシオ 実際の働きは 御し為の施行図等を作成する。
- 2. 技術的範囲: 日本で習得出来る建築分野の構造計算等が出来る。
- 3. 業務の形態: 現場とオフィス両方。
- 4. 対象者の心算: 24-10代の技術水準、学歴及び年齢: カリキュラムとして 本当に出来る人間は少ない。ドラフツマン等がそれにあたると思われる。期待はしていない。
- 5. 現地での利用可能な機械: 従来から公共事業局には 建築用機械一式を 隊員が持参し、少しづつは改善して行く。これと併せて 機械も持参したい。
- 6. 取組の仕掛け: 日本人及び車内家の配置状況: 大抵は若い仕事に携わる人間は 3-4ヶ月の上司ばかりと見られる。
- 7. 使用する言語: 英語、サエア語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

公共事業局の次官の次子に於いては 西サエに於いては 専攻している。おなじ外国人に於いては 運賃が安い。JOCU 及び 先行隊員等の努力等が 西サエに於いては JOCU は 専攻している。西サエに於いては 運賃が安い。西サエに於いては 専攻している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

土木全般の建築科卒以上で経験年数が5年以上のもの。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 1 月 13 日

A20 池

回

調査者氏名 土田 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 1979 年 月
	造園家	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'HABITAT et l'Aménagement du Territoire  
 (日本語): 住宅、国土省、建築課

ロ. 隊員勤務先名称: Délégation de M.H.A.T. de Fès 日本語名称 (住宅、国土省、Fès 支局)  
 所在地: Fès Fès 主要都市からの距離 (Fès より 約 300 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: この地、国土省は、国土整備、住宅建設、環境問題を司る省である。モロコシ国内の主要都市に支局を配置し、各地域の整備に努力を怠らぬ。この隊員要請は、Fès 支局配属の一人である。  
~~基礎計画は、この本省、支局の認可が無くして実行できないとされている。~~

**(2) 隊員の業務内容:**

都市部、Fès 田舎地域の、プロジェクト該当地域の分析、研究を行い、その結果に基づき、住民の生活(兩居住)環境の諸要素を考慮に入れ、諸計画を作成する。この業務は、都市計画と併せ、建築にも関与を有し、将来的な展望を求め予備研究にも幅広く関与する。  
隊長は、地元の地理、土地柄、地方独特の建築様式を研究し、モロコシ建築技師と意見を交わし、プロジェクトを計画していく。

具体的には、州内各地の公園、緑地、空地周辺の整備に携わります。更に発展的な業務として、マラケシュ河野隊員の業務内容の紹介にも関与がある。当国に於ける造園技師の業務傾向を知りたい。マラケシュ造園の要請希望調査表(昨年4月既送)及び、河野隊長レポートを参考にしたい。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

当国に於いて、この業種の専門技術者は皆無と言え、程々。現在は、保護領当時フランス人が作った公園等を維持している。精一杯の状態。従って、Fès のようなモロコシの代表的歴史都市、美しい都市保存、調査開発を求め、この分野の有能な技術者を希望している。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

大卒 (造園 29 歳以上)  
Architecte Paysagiste は、建築の知識を有する造園技師のこと。非常に高レベルの技師に属する。日本の隊員は、paysagiste (造園技師) のみ呼ぶ方が正確に思われる。

(検討) 「必要な物は、モロコシ側で整備される」と住宅、国土省の明言している。後は、隊員赴任後の不足点を調査するにしよう。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 8月 14日

420 造 園

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Landscape Architecture	(男) 人	訓練開始 53年 10月
	(日本語) 造園	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 16人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE P.O.Box 980 Dodoma  
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: CITY MUNICIPAL & TOWN COUNCIL 日本語名称 (市役所、町役場)  
所在地: ダルエスサラーム 他 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 各任地の公園、庭園、安全帯 (Roundabout を含む) の設計、造成、維持管理。  
特に都市部では既存の公園、庭園等の管理業務が多い。

ロ. 並木の植林とその管理  
特にダルエスサラームでは空港までのハイウェイと並木道に於いて、オースタバーの海岸道路と整備すること。

ハ. 上記業務に関連して花卉、観葉植物、樹木用の圃場をつくり播種、育苗、移植等栽培を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の外貨獲得の重要政策として観光政策があるが、1977年2月以来のタンザニア国と国境封鎖の後、観光には一段と力を入れている。本要請の背景にはこうした政策の一環として街や道路の美化、整備を重視している夕側の事情がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 専門学科卒業後 (2年以上の実務経験) をもつこと。
- スワヒリ語、日常会話程度の英語

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

501 医 師

記入昭和 53 年 9 月 20 日

調査者氏名 柳 井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
ベニジブ	(現地公用語) (Pédiatre, oto-rhino, Médecin (gynécologue, chirurgien))	(男) 人	訓練開始 54 年 4 月
	(日本語) (小児科、耳鼻科、婦人科)	(女) 人	派遣予定 54 年 8 月
	医師 (外科のいづれか)	(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de la Santé Publique (田舎称 M.S.P.)  
(日本語): 保 健 省

2. 隊員勤務先名称: 国内各地の国立病院 (hôpital ~~national~~ (所在地: National) または県立病院 (hôpital ~~regional~~ (所在地: régional) に配属になるが、決定は隊員の任国到着後、隊員の履歴と各

時点でのベニジブ側のニーズを勘案して行なう。各病院の規模、内容、程度はそれぞれまちまちであり、一概に良い悪いは言えないが、一般的に云えることは設備は古く、細かい日常の資機材も簡単に入手できるとは言い難い。

(2) 隊員の業務内容: 隊員の配属先は、隊員派遣時の現地人医師の配置状況、隊員の経験年数、得意な分野等によって左右される。隊員の仏文による履歴書を見て後、保健省人事局において決定される。したがって隊員の業務内容について明確に記すことはできないが、おおよそ以下のとおりである。

- ① 隊員の業務上の地位; 医師
- ② 技術の範囲; 仏文でしか専門分野の診察、治療および病児予防、口麻酔師、看護婦(婦)、母、栄養士等の指導監督。その他医療一般。
- ③ 業務の形態; 当初はメトサンドクター(専門医、医学博士)やプロフェッサー(科長、若手医師の指導者)の指導の下に業務に従事することになるが、業務が軌道にのった後は、日常の診察、治療業務を行いつつ、週1回~数回のプロフェッサーの回診に同行し、インターン等の養成等にも協力することになるが、そのためには語学力、技術力が先方に認められなければならない。
- ④ カラカ、ボトの技術水準、学歴; ほくじの医師はフランスで教育を受けて、ヨーロッパ人と同等の医師の資格を有する。技術水準はヨーロッパと同等。ベニジブ大学医学部出身の医師がすでに各地に配属されている。
- ⑤ 職場における外国人; フランス人、ベルギー人、ブルガリア人の医師が多い。日本、アメリカの看護婦が少数。
- ⑥ 使用する言語; 記録はすべてフランス語。会話はフランス語とアラビア語であるが、地元の病院では患者との対話はすべてアラビア語になることが多い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国は医師の絶対数が少なく、人口約600万人に対し医師総数は約600名である。保健省はヨーロッパ諸国から各科医師を高額で雇い入れている。この絶対数不足を背景に日本からの各科医師派遣を熱望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(学歴): 大学医学部卒、○(取得資格): 医師、○(実務経験): 医師資格取得後2年以上 (在学中の実習期間は含まない)、年令不問。

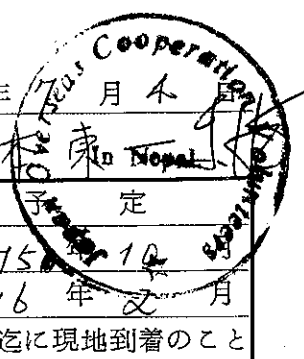


日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

510 看護婦

記入昭和50年

調査者氏名 橋本 康



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) (A) Ward Sister (Nurse) (B) Operation Sister	(男) 1人	訓練開始 1975年10月
	(日本語) (看護婦) ① 病棟管理	(女) 1人	派遣予定 1976年2月
		(どちらでも可) 1人	受入期限76年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Dept. of Health Service, Ministry of Health  
(日本語): 保健省・保健局

2. 隊員勤務先名称: Bheri Zonal Hospital, Nepal (日本語名称: ネパールガンジ病院)  
所在地: ネパールガンジ, Bheri 県 主要都市からの距離 (約) 1900 キロ

3. 事業規模及び内容: 50床の国立病院 (日本の国立病院の役目と果す)。トリブバン大学附属看護学院が同病院の裏手に隣接している。定員は医師13名看護婦18名(英・印の欠員)

4. 設備概要: 専用手術室・分娩室有。日本と比較すれば分娩機材・施設不十分であるが、当地ネパールでは設備の揃ったところである。

(2) 隊員の業務内容:

1. Ward Sister は現地の中村万寿美隊員 (英) の交替要員となる。

2&3. 別途標準 job description 参照。"但し" 地方病院の二の病院ではこの通りにはいかなるの現状である。

4. 対象者はネパール正看護婦若しくは準看護婦年級1~3年の実務経験者である Staff Nurse (正) 若しくは Assistant Nurse & Midwife (準) 及び生体カウンセラーは Sister in charge (婦長) 35才前後若しくは Staff Nurse (20~25才) とする。

5. 機材は十分な財から一応揃っている。

6. 専門家の配置は行なわれたい。

7. ネパール語・ヒンディー語・ウルドゥー語 (異者向)、英語

現隊員の意見では機材不足・相違から来る看護水準の相違はあつた(日本と比較) 現在の機材で行なう最良の看護を行なっているという。僅か15年の看護学校の歴史(それ以前は病院に決りなく看護婦はインドの看護婦をよびかへる)と老練の看護水準向上のスピードは異常に早い。従つて生半可な歩みで失敗は(指導意識強引)失敗は。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールの地方病院はようやく整備中にある段階である。現在の医師公称300名、正看護婦 (Staff Nurse 以上) 300名、準看護婦500名程度の現状では完全なる国民への医療治療は不可能である。そのためこの地方医療発展を以て最大効果をあげるため看護の分野では当国の主要国立病院に各2名の日本人看護婦を技術指導者として入れ、看護技術・病棟管理水準を引上げたいというのあり、従つてこの病院系レベルの

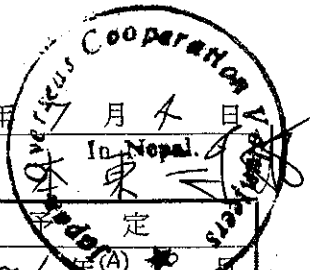
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 正看護資格取得後3年以上の実務経験あること。 (ネパールは看護婦に)
- 助産婦の資格あること (いづれか一人は必ず持つこと) (即ち助産婦に)
- Sisterクラス看護婦は病院敷地内の寄宿舍 (2人で同居) 2部屋 (台所) に住むことが義務づけられたいので、寮生活可能且協働性ある看護婦を

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和50年 7月 4日

調査者氏名 橋本 東



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣
ネパール	(現地公用語) (A) Ward Management Sister (Nurse) (B) Operation Theatre Delivery Room Sister (日本語) 病棟管理 (看護婦)	(男) 1人 (女) 1人 (どちらでも可) 1人	訓練開始 1976年(A) 7月 派遣予定 (A) 1976年(A) 7月 受入期限 76年7月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Dept. of Health Services, Ministry of Health  
(日本語): 保健省保健局

2. 隊員勤務先名称: Koshi Zonal Hospital, Biratnagar (日本語名称 (ビラトナガール病院))  
所在地: ビラトナガール, Koshi 県 主要都市からの距離 (約) 600キロ

3. 事業規模及び内容: 100床の国立病院 (日本の国立病院の役目) トリブバン大学付属看護学院が同病院の裏手に隣接している。定員は医師 看護婦 看護士 (但し医員負有)

4. 設備概要: 専用手術室・分娩室有。日本と比較すれば勿論医療器材施設不十分であるが、当地ネパールでは最大の規模の病院であり、設備は十分である。

(2) 隊員の業務内容:

1. 吉村三ノ川隊員の交代要員となる。

2&3. 別添標準 job description 参照。但し地方病院であるこの病院ではこの通りにはいかなるが現状である。

4. 対象者はネパール正看護婦若しくは看護婦平均又〜5年の実務経験である Staff Nurse (正看護婦) 若しくは Assistant Nurse & Midwife (准看護婦) の看護学校生徒。現在のパートは Sister in charge (病棟管理) として30名程度若しくは Staff Nurse (25〜30名) とする。

5. 器材は十分な量から十分揃っている。

6. 現在専門家は配置されていない。

7. ネパール語、ヒンディー語、英語

現隊員の意見では器材不足、相違から来る看護水準の相違はあるが (日本と比較) 現存器材で行う最良の看護を行っているという。僅か15年の看護学校の歴史 (それ以前は病院にばかり看護婦はインドの看護学校を卒業して来た) 看護水準の向上のスピードは異常に早い。従って生半可で赴任することは指導意識不足の失敗。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールの地味病院はようやく整備工程にある段階である。現在の医師公称300名、正看護婦 (Staff Nurse) 以上300名、准看護婦500名程度の現状では完全なる国民への医療活動は不可能である。そのための少教医 (同) 従事者で最大効果を出すための看護の分野では当国の主要国立病院に各2名の日本人看護婦と技術指導者を入れ、看護技術・病棟管理水準を引上げようとしているので、従って病院長は日本の

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 期限は大まか (但し病院運営がこれに依る)。  
○ 正看護婦資格取得後3年以上の実務経験あること (ネパール人は標準)。  
○ 助産婦資格あること (1つだけ1人は必ず持つこと) (助産婦免許持っていない)。  
○ Sister in charge 看護婦は病院敷地内の寄宿舍 (家族用で9人で同居) に住む必要が十分であるので、寮生活可能且つ折衝的であること。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

510 看護婦

記入昭和 53 年 7 月 20 日

調査者氏名 玉手千恵子

木内志郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) WARD MANAGEMENT SISTER	(男) 人	訓練開始 1978 年 10 月
	(日本語) 看護婦(病棟主任)	(女) 1 人	派遣予定 1979 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限54年 2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health, Department of Health Services.

(日本語): 保健省 保健局

ロ. 隊員勤務先名称: Bhaktapur Hospital.

日本語名称 (バクタプル総合病院)

所在地: Bhaktapur, Bagmati-zone, Nepal.

主要都市からの距離 (カトマンズより約13キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 総合病院である。ベッド数は内科・外科あわせて18床。産婦人科9床。

小児科6床。伝染病棟(急性伝染病・結核)17床。合計50床である。

医師は院長含め3名(内科2・産婦人科1)他に一週間に一回、外科医、眼科医、結核担当医がビル病

ニ. 設備概要: 院から来ている。看護婦はネパール人シスター2名、シニアスタッフナース2名、スタッフナース3名

ANM(準看護8名)、X線撮影室、臨床検査室(簡単な検査のみ)、手術室(小手術のみ) etc.

(2) 隊員の業務内容: ward management sister (病棟主任看護婦)として、混合病棟の病棟管理・

看護管理(業務指導及び物品管理等)及び一般看護業務を行いつつ、ネパール人看護婦の指導及び監督を行う。

① 隊員の業務上の地位: シスター(病棟主任看護婦)。技術の程度により相手側の対応が異なることも予想される。

② 技術の範囲: 混合病棟における看護管理(業務指導と物品管理)と一般看護業務。更に産婦人科系(病棟)の看護経験を有していることが望ましい。

③ 業務の形態: ネパール人病棟主任看護婦の補佐的立場に立ち業務を行うが、時間は8:00 A.M. ~ 3:00 P.M.の日勤のみである。しかし、場合によっては休日・祭日の出勤も止むを得ない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢

(A) ネパール人シスター(病棟主任)(臨床経験約15年~20年) 20才以上

(B) シニアスタッフナース及びスタッフナース(基礎教育10年+看護教育3年)(経験は1~7年位) 20~30才位

(C) A.N.M. (Assistant Nurse & Midwife) (基礎教育8年+看護教育2年) 体の準看護に相当する。

(D) A.N.M. 看護学校の学生。(基礎実習、成人・小児の実習)

⑤ 現地で利用出来る機材: メターのない酸素吸入器、吸引器、腰のいせんし、等簡単な諸検査機器、他。

⑥ 職場における外国人及び日本専門家等の配置状況: 日本人シスター(JOCV)以外に外国人は居ない。

⑦ 使用する言語: ネパール語。専門用語は英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

より良い看護の化方をネパール人ナースに見せて欲しい。これにより看護サービスの向上を期待している。また、ネパール国は慢性的な看護婦不足に悩んでおり、国民の衛生観念も欠如し、物産も乏しい現状と受入れの背景となっている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

正看護婦の資格を有し、臨床経験3年以上であること。管理者としての資格があること。

内科・産婦人科の経験を有し、助産婦の資格を有し、これは申し分ない。

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

510 看護婦

記入昭和53年9月18日

調査者氏名 山本雅生

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
モロッコ国	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始	年 月
	Infirmière	(女) 2 人	派遣予定	年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと
	看護婦			

**(1) 配属先**

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de la Santé Publique.*  
 (日本語): 保健省

ロ. 隊員勤務先名称: *国立医療機関.* 日本語名称 ( )  
 所在地: *近代都市, 伝統的都市, 地方都市* 主要都市からの距離 ( ) キロ

ハ. 事業規模及び内容: *配属病院による.*  
*Casablanca - Rabat* には近代的小医療機関を完備し、国立総合病院のみならず、主要都市には *モロッコ* の総合病院がある。地方の小都市には保健所、村基にホスピタル、診療所  
 設備概要: 保健所には医師が居るともいふ。

**(2) 隊員の業務内容:**

- イ. 隊員の資格と経歴によつて、総合病院から救護所までの、命を言え、大都市から地方町村までの国立医療機関のあらゆる所に配属可能である。E.S.R. 当面は、大都市の病院への配属を希望している。
- ロ. 配属決定は、赴任時点のモロッコ保健省の意向次第であるが、志願者の資格、経歴によつて、正当な希望は最大限生かされる。その際、総合病院でのみならず、各科特性に業務内容は特種なものである。地方町村でのみならず、医療従事者の要素を合した広範囲の業務となる。(志願者は、どの病院でどの立場で働くことを希望するか、合格に際して、モロッコ一般事情を勉強の上、明確に答へることが必要である)
- ハ. 一般に、当国の看護婦(除くは、病院内の役割分担上、医師に次ぎ、院内報告は之に責任者が担当する)は、在留地では1つり(2)だが、反面、医師の权威は絶対的で、院内公衆衛生組合等と異国人看護婦が孤立化するのはケースも耳に可い。
- ニ. 次に、現地取組、看護婦に対する教育的役割、かつ、配属病院、同各科の主任医師、看護婦長の方針、採配如何とすも、その間の有資格者で、結核、糖尿病、隊員には、当国の看護婦養成に密接に取組むと業務分担が考慮されることとなる。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

国民の福祉向上に国力を投入し、病院、国立医療機関の建設は非常に盛んであり、1012、熟練看護婦の需要は高い。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

経験分野における技術的自信と語学能力が絶対的

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 9月 20日

51006 助産婦

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
テュニジア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 54年 4月
	Sage-femme	(女) 1人	派遣予定 54年 8月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと
	助産婦		

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de la Santé Publique (略称 M.S.P.)  
(日本語): 保健省

2. 隊員勤務先名称: 2 国内各地の国立病院 (hôpital national) ~~病院~~ ( )

所在地: または県立病院 (hôpital régional) に ~~配属する~~

3. 事業規模及び内容: 配属に於て、決定は隊員の任国到着後、隊員の履歴と各時点でのテュニジア側のニーズを勘案して行なう。各病院の規模、内容、程度はそれぞれまちまちであり、一概に良い悪いは云えないが、一般的に云えることは設備は古く、細かい

4. 設備概要: 日常の資機材も簡単に入手できるとはいえない。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位; 産科病棟における助産婦。

② 技術の範囲; 主に分娩介助、他に産褥室及び新生児 (未熟児もふくむ) 室における看護業務、家族計画指導ほか。

③ 業務の形態; 国立病院の場合、産科病棟は4単位に分かれている。1) 手術室 (産科及び婦人科の手術)、2) 分娩室、3) 褥室及び病室、4) 新生児 (未熟児) 室。地方の県立病院では規模が小さく、上記単位を組み合わせて2単位以下のところもある。隊員は上記 1) 2) 3) 4) のいずれかで働くかは上記 1) のとおり到着時のテュニジア側のニーズによって決定される。勤務は昼勤夜勤、2交代制をとり場合によっては24時間勤務でも2日休みとか病院によってまちまちであり、また助産婦の人数によって形態が変ることもある。

④ カンベットの技術水準、学歴等; 当国の正規の助産婦の教育程度、技術水準は日本に匹敵する。しかし准看護婦などの水準は日本より低い。

⑤ 職場における外国人; フランス人、ベルギー人、ブルガリア人などヨーロッパの医師が多いが、助産婦にはいない。

⑥ 使用する言語; 記録は全てフランス語、会話はフランス語、アラビア語。地方の場合にはほとんどのアラビア語。

⑦ 現地の状況; 病院の機材、物品は不足勝ちであるが、現地の状況でやるならどうにか向に合う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の助産婦の人数は少ないが、彼女等はヨーロッパの教育を受けており、社会的地位も高い。隊員には彼女等に対処できる実力、経験が必要とされる。助産婦隊員は技術者不足、人手不足を補う役務提供者として期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○学歴; 助産婦学校卒。○取得資格; 助産婦。○実務経験; 助産婦として3年以上 (在学中の実習期間はふくまない)、地方勤務の場合、隊員だけで分娩介助をすることもある。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

51006 助産婦

記入昭和 年 月 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Midwife/Nurse	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 助産婦/看護婦	(女) <sup>(助)</sup> 9 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Finance (External Aid Section)

(日本語): 大蔵省对外援助部

ロ. 隊員勤務先名称: 隊員は P.H.A.M. (Private Hospital) (日本語名称)

所在地: Association Malawi) を通じて 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ミッション系病院に配属される。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

隊員は ミッション系病院に配属され、外来、小児、産科、成人病棟等の病棟管理、看護管理及び患者の看護の実際にあたる。

病院の規模は 20~100床程度で、巡回診療(周辺の部落を巡回し、産婦の検診、小児の検診、栄養生活指導等を行う)も行っている病院もある。

病院は 医師、診療部長、メカニシヤン、助産婦、看護婦、検査技師、看護助手等を構成されており、看護学校が併設されている病院ではこれらの学生が看護実習生として病棟看護に参加している。

各病院とも On Call システムが敷かれており、月に数回の当番制で病院に待機し救急患者の処置にあたる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

助産婦及び看護婦の不足を補い、マラウイ人看護者に対する実務指導

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

看護婦: 2年以上の実務経験者、特に小児科及び外科の経験が望まれる。

助産婦: 2年以上の実務経験者、妊婦検診、分娩室、産褥室、未熟児室等  
- 産の助産婦業務の経験を有する者

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

51007 保健婦

記入昭和 53年 4 月 1 日

調査者氏名 山口孝一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Public Health Sister	(女) 1 人	派遣予定 54年 2月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
保健婦			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Central Chest Clinic

(日本語): 中央結核診療所

ロ. 隊員勤務先名称: Central Chest Clinic

日本語名称 (中央結核診療所)

所在地: カトマンズ市 中央区

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 27年の歴史も有するネパール最大の結核診療所、非常勤も含め結核専門医5名、病床は多く外来治療を行っており、1日の外来患者数は200~400人; 1日平均新患者数40~50人; 診療、検査、薬局、結核予防、衛生教育部門に分かれる。

ニ. 設備概要: 2階建ビル (1F 診療用, 2F オフィス), レントゲン装置 - 直接、間接撮影室に有るか故障が多発する、顕微鏡装置

(2) 隊員の業務内容: 隊員は結核予防、衛生教育部門に所属し、患者家族に保健指導、家族検診、ツベルクリンテスト、BCG接種、フィルムの集団衛生教育に従事し、家庭訪問も必要に応じて行う

① Public Health Sister

② 保健技術指導が要求される。Health Educationが看護婦、保健婦の手で行える形におこなわれるので、患者、一般の人に指導すると同時に、スタッフに指導法を教える。ツ反、BCG接種法についてスタッフ、患者に教える。各種衛生統計技術も必要

③ 結核予防、衛生教育部門において他のスタッフ(1~2名)への指導、直接患者への働きかけ、必要に応じて他と連絡をとる。フィールド活動は、T.B Association Public Health Programmeに参加している

④ 保健指導の患者家族は文盲が多い。カウンターパートは申請しているが配属なし

⑤ スリット・ソロ・リスター; 衛生教育用フィルム (結核9種類)

⑥ なし (但し T.B Control Projectには各地に付く、アソシ、日本等の専門家がいる)

⑦ ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールは、WHOの指導の下に結核医療が積極的に進められているが、衛生教育指導者として高質人材が不足している。Chest clinicでは Health Education Roomを作る計画があり保健婦活動経験者を申請している。保健活動は患者に対する個別指導、学校、村を对象とした集団保健指導が含まれる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(保健婦資格保持者)      (2~3年以上の経験(保健婦として))

フィールドワークに単車使用も予想されるため 単車免許保持者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 12月 10日

524 理学療法士

調査者氏名 大塚保夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ 共和国	(現地公用語) FISIO TERAPIA	(男) / 人	訓練開始 53年 4月
	(日本語) 理学療法	(女) / 人	派遣予定 53年 8月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Caja Costarricense de Seguro Social

(日本語):

2. 隊員勤務先名称: CENTRO NACIONAL de

日本語名称 (国立リハビリテーションセンター)

所在地:

Rehabilitacion

主要都市からの距離 (首都より 4キロ)

3. 事業規模及び内容: 設備完備

医師人数 9人 正看護婦 16人 洋看護婦 55人

ベッド数 902

4. 設備概要:

近代設備はほとんど揃っている。足リハビリ Fisio Terapeuta  
及 2. Ocupacion Terapeuta 等がある。

(2) 隊員の業務内容:

隊員の業務上の地位: fisio terapeuta (理学療法士)

① 役割の範囲: 医師の指示により患者(障害者)の機能回復訓練を行う。その他 fisio terapeuta の技術指導をする。

② 業態の形態: 当センターで直接患者の機能訓練を行うと同時にセンター内で開かれています fisio terapeuta 養成講座をも担当指導する。

③ 対象者及びカカマシノ中心に水人、老人の患者を対象としカカマシノ中心は MEXICO 及び VENEZUELA で資格を得ている同僚の Terapeuta (7名女性 現年 13人)

④ 利用可能機材: ほとんど完備 左がし 専用表が不足している

⑤ 予了国人の有益: 現存していない

⑥ 使用言語: スパニッシュ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当センターが設備を整えおこなっているばかりであるため人材が不足しており国内では養成所がないためほとんど MEXICO 等の国外で資格を得ているが、今後はこのセンターで fisio terapeuta の養成を行ってほしいとの希望

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

理学療法士の資格を有すること。経験 2年以上



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

611 秘 書

記入昭和 53年 9月 20日

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Secrétaire	(男) 1人	訓練開始 54年 4月
	(日本語) 秘書	(女) 1人	派遣予定 54年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): 在チュニジア協力隊事務所

ロ. 隊員勤務先名称:

"

日本語名称 ( )

所在地: No.13 Rue Abou Hayane, El Menzah VI 主要都市からの距離 ( ) より ( ) キロ

ハ. 事業規模及び内容:

専任在籍、調整員、チュニジア人秘書(男)

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

在チュニジア協力隊事務所において、いわゆる秘書業務のすべてを行なう。この中にはお茶くみから、文書処理、電話応待、場合によってはチュニジア政府との連絡まであるが、本人にやる気があれば、さ程難しい業務ではない。また本人の勉強の意欲があれば、語学校で英語、フランス語についてブラッシュアップすることもできる。

◎ 本来フランス語が第一要件となるが、ゆずれも現在フランス語に堪能でなくとも学ぶ意欲のある人物であれば可。

現在チュニジアで活躍中の各業種の隊員を支援する立場の隊員であり、この立場での認識を十分もって業務に当ることが必要である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

秘書業務の経験あること。仏文(英文)タイピングの打てること。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和52年11月24日

640 家 政

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Bangladesh バングラデシュ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 1 人	派遣予定 年 月
	家 政	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Volunteer Service (BVS)  
(日本語): バングラデシュ ボランティア サービス
- ロ. 隊員勤務先名称: Rampur Village Development Project 日本語名称 (ランプール農村開発計画)  
所在地: 17カリールバゴンジ郡 ランプール村 主要都市からの距離 (コミラより 50キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: BVSは1977設立以来 通算約3,000人の12内ボランティアを農村開発等に従事させ、本年度は200万タカ(約5千万円)の予算で現在150人の12内ボランティアを擁する。ランプール計画は12平均6千7カ(約10万円)の予算で実施される。
- ニ. 設備概要: 勤務先には5~6人宿泊可能なスペースを有する事務所があるのみ。現在事務所・宿舎を改増築することを計画。

(2) 隊員の業務内容: 現在、勤務先には女性ボランティアはいないが、来年1月より農村女性(未婚・既婚問わず)を対象に婦人クラブを組織化し、現金収入の道を開くための6ヶ月コースで婦人子供服、人形、手芸教室を設ける計画があるため、隊員はBVSメンバーを指導して農村女性に直接教える。

- (1) 隊員の業務上の地位: BVSメンバーの相談相手
- (2) 技術の範囲: 直接の相手となる農村女性はBVSメンバーの教育により文盲が減り、長がほとんど全員は文盲でありBVSメンバーも休学中の大学生が主であり専門技術は少ないので基本的な知識・技術で十分と判断する。
- (3) 業務の形態: 農村における普及活動
- (4) 対象者・カウンセラーの技術水準: 両者とも全く初心者と考え、技術水準は極めて低い。
- (5) 現地で利用できる材料: 当地で入手可能な素材のみ。
- (6) 職場に於ける才力の人等: 来年からは12連ボランティア(主にアジアの開発途上国から)がBVSに20人程度派遣される計画があるため、何人かはランプールに派遣される可能性もある。
- (7) 使用する言語: ベンガル語(但し英語も特に必要)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: BVSはその活動が12際的にも評価されている12内ボランティアの組織が、当地で活動中のJOCVをより技術上のアドバンスを得たい、又同12内にある日本からのボランティアと共同で農村開発を進めたいという期待がある。特筆すべき点は、高度の技術よりも、日本では想像不可能な厳しい条件下の当地農村で働くボランティアになり得る人間性こそ若くは強く重視している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 上記のとおり技術の面では他の例と若干異なる点を要し(1)下り、(2)用力・食料、農民の心情を理解する、厳しい生活環境に耐えられる(心身ともに健全)であることが必要とされる。  
経年一年以上の業務経験(2年以上が望ましい)。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 11月 2日

650 音 楽

調査者氏名 花田 真人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Honduras	(現地公用語) Cntraoajo	(男) 人	訓練開始 52年 4月
ホンジュラス	(日本語) コントラバス	(女) 人	派遣予定 52年 8月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministerio de Planificación y Economía

イ. 配属先名称 (現地公用語): Municipalidad de San Pedro Sula

(日本語): サンペドロスラ市役所

ロ. 隊員勤務先名称: Escuela de Música victoriano Lopez (日本語名称 (ウネクトリア) ロペス音楽学校)

所在地: San Pedro Sula サンペドロスラ 主要都市からの距離 (首都より230キロ)

ハ. 事業規模及び内容: サンペドロスラ市立音楽学校で教師8、学生43名を構成されている。就業年数5年制で、中学高校課程の音楽教育及び、中学高校課程の教員養成、音楽家(演奏家)の養成の課程があり、奨学金制度による民衆の音楽教育を実施している。生徒年令は、12才~20才

ニ. 設備概要: 現在借家(2階建、8教室講堂事務室)で授業を行っておりが樂着類は新學購買で、明年(1978年度)の新校舎建設により施設、設備等一新される予定である。

(2) 隊員の業務内容: 上記音楽学校で自己の専門業種の演技指導並びに出発前は、学科(音楽教育基礎)も1~5年生を対象に指導する。

① 隊員の業務上の地位: ウネクトリア、ロペス音楽学校教師

② 技術の範囲: 自己の専門楽器の演技指導か、出来れば、教員養成課程の学生に対する教授法の指導か、出来る事

③ 業務の形態: 授業時間は、7:10 AM ~ 11:30 AM、14:00 PM ~ 15:40、1時限50分の授業で、この時間帯の中で自分の専門とする楽器を指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、年令、学歴: 対象者は中学高校生で、年令、12才~20才、高校課程の学生は、将来音楽教員を希望する者である。現在カウンターパートとなるべき人材は、この中で優秀な学生で、将来教員を希望する生徒の中からカウンターパートを選出し指導する事が望ましい。学生数は1年生20人、2年生9人、3年生6人、4年生4人、5年生4人、計43人。

⑤ 現地で利用出来る機材: 音楽学校所有の楽器として、バイリン34台(1/2~3/4)、ウイオラ、9台、チェロ、11台、ピアノ2台、コントラバス5台の他、タンバリン、マカス、<sup>①</sup>カがある。

⑥ 現場に於ける外国人及び日本専門家の配置状況: 当国に音楽指導者が皆無の状態であり、当校も8名のスタッフ中6名までが外国人である。<sup>①</sup>チリー人(男49才)バイリン、<sup>②</sup>チェロ、<sup>③</sup>チリー人(女23才)フルト、<sup>④</sup>学科、<sup>⑤</sup>ホルカカル人(女34才)英語、<sup>⑥</sup>カルボトル人(男53才)学科、ソルバニユ、<sup>⑦</sup>人、<sup>⑧</sup>US. Pac. Corp. (女23才)ウイオラ、<sup>⑨</sup>米国人(女26才)ピアノがそれぞれ指導中にある。<sup>⑩</sup>使用言語、スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 音楽教育の一般民衆への普及、音楽教員の養成、音楽家(演奏家)の育成を学校目標にかけ、若くは子供を対象に音楽教育の機会の子である。現在8名のスタッフで指導中にあるが、うち外国人が6名であり、不足味の指導者の確保が最大の問題となっている。特に、明年(1977年)には新校舎の設立と相俟って諸設備が充実されるに当り、学校教育音楽教育に秀れた経験を持つ、日本へ技術協力の援助人材の援助を要請して来た次第である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 上記業務内容を遂行出来る者で、音楽大学、或いは、音楽に専門とする学部学科と卒業して者。

② 鈴木メソッドに対する当国の関心が高いので予備知識、或いは、実際に若干の経験を持つ者が望ましい。教員免許取得者であれば、なお良し。絶対条件ではない。

③ 実務経験2~3年を有する者。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

650 音 楽

記入昭和 52年 11月 8日

調査者氏名 花田真人 *flora*

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Honduras ホンジュラス	(現地公用語) Violoncello	(男) 人	訓練開始 52年 4月
	(日本語) 4エロ	(女) 人 (どちらでも可) 1人	派遣予定 52年 8月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 ministerio de Planificación y Economía

1. 配属先名称 (現地公用語): Municipalidad de San Pedro Sula

(日本語): サンペドロスラ市役所

2. 隊員勤務先名称: Escuela de música Victoriano Lopez (ウイクトリアノ・ロペス音楽学校)

所在地: San Pedro Sula サンペドロスラ 主要都市からの距離 (首都より230キロ)

3. 事業規模及び内容: サンペドロスラ市立音楽学校で教師8、学生43名で構成されている。就業年数5年制で、中学高校課程の音楽教育及び、中学高校課程の教員養成、音楽家(演奏家)の養成の課程があり、奨学金制度による民衆の音楽教育を実施している。生徒年令は、10才~20才

4. 設備概要: 現在講義(2階建、8教室講堂、事務室)で授業を行っているが、樂器類は新規購入せず、明年度(1978年度)の新校舎建設により施設、設備は一新される予定である。

(2) 隊員の業務内容: 上記音楽学校で自己の専門業種の演技指導並びに、出来れば、学科(音楽教育基礎)も1~5年生を対象に指導する。

① 隊員の業務上の地位: ウイクトリアノ・ロペス音楽学校教師

② 技術の範囲: 自己の専門樂器の演技指導か、出来れば、教員養成課程の学生に対する教授法の指導か、出来る事

③ 業務の形態: 授業時間は、7:10 AM ~ 11:30 AM、14:00 PM ~ 15:40、1時間50分の授業で、この時間帯の中で自分の専門とする樂器を指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、年令、学歴: 対象者は、中学高校生で年令、10才~20才、高校課程の学生は、将来音楽教員を希望する者である。現在カウンターパートと称するベテラン人材は、少ないので、優秀な学生で将来教員を希望する生徒の中からカウンターパートを選出し指導する事が望ましい。学生数は、1年生20人、2年生9人、3年生6人、4年生4人、5年生4人、計43人。

⑤ 現地で利用出来る機材: 音楽学校所有の樂器として、バイオリン34台(1/2~3/4)、ウイオラ9台、チェロ11台、ピアノ2台、コントラバス5台の他、タンバリン、マカスエカがある。

⑥ 現場に於ける外国人及び日本専門家配置状況: 当国に音楽指導者が皆無の状態であり、当校も8名のスタッフ中6名までが外国人である。①チリー人(男49才)バイオリン、チェロ、②チリー人(女23才)フルート、学科、③ホルカール人(女34才)英語、④カバルトル人(男53才)学科、ソル・エ・ジ・エ・エ・モニー、⑤US Pau. Corp. (女23才)ウイオラ、⑥米国人(女26才)ピアノがそれぞれ指導中にある。⑦使用言語、スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 音楽教育の一般民衆への普及、音楽教員の養成、音楽家(演奏家)の育成を学校目標にかかり、恵まれた子弟を対象に音楽教育の機会を手立てしている。現在8名のスタッフで指導中にあるが、うち外国人が6名であり、不足味の指導者の確保が最大の問題となっている。特に、明年(1977年)には、新校舎の設立と相俟って諸設備が充実されるに當り、学校教育音楽教育に秀れた経験を持つ、日本へ技術協力の援助人材の援助を要請して来た次第である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 上記業務内容を遂行出来る者で、音楽大学、或いは、音楽を専門とする学部学科を卒業した者。

② 鈴木メソッドに対する当国の関心が高いので予備知識、或いは、実際に若干の経験を持つ者が望ましい。教員免許取得者でない場合は、なお良しか、絶対条件ではない。

③ 実務経験2~3年を有する者。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52年 11月 2日

650 音 楽

調査者氏名 花田 真人 *flora*

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Honduras	(現地公用語) Viola	(男) 人	訓練開始 52年 4月
ホンジュラス	(日本語) ビオラ	(女) 人	派遣予定 52年 8月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministerio de Planificación y Economía

1. 配属先名称 (現地公用語): Municipalidad de San Pedro Sula

(日本語): サンペドロスウ市役所

2. 隊員勤務先名称 Escuela de música victoriano Lopez (ウクトリア) ロペス音楽学校

所在地: San Pedro Sula サンペドロスウ 主要都市からの距離 (首都より230キロ)

3. 事業規模及び内容: サンペドロスウ市立音楽学校で教師8、学生43名で構成されている。就業年数5年制で、中学高校課程の音楽教育及び、中学高校課程の教員養成、音楽家(演奏家)の養成の3課程があり、奨学金制度による民衆への音楽教育を実施している。生徒年令は、10才~20才

4. 設備概要: 現在借家(2階建、8教室講堂事務室)で授業を行っているが樂器類は新規購入予定で、明年(1978年度)の新校舎建設により施設、設備域一新を予定である。

(2) 隊員の業務内容: 上記音楽学校で自己の専門業種の演技指導並びに、出来れば、学科(音楽教育基礎)も1~5年生を対象に指導する。

① 隊員の業務上の地位: ウクトリア、ロペス音楽学校教師。

② 技術の範囲: 自己の専門楽器の演技指導から出来れば、教員養成課程の学生に対する教授法の指導から出来る事。

③ 業務の形態: 授業時間は、7:10 AM ~ 11:30 AM, 14:00 PM ~ 15:40, 1時限50分の授業でこの時間帯の中で自分の専門とする楽器を指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、年令、学歴: 対象者は、中学高校生で年令、10才~20才、高校課程の学生は、将来音楽教員を希望する者である。現在カウンターパートとなるべき人材から、その中より優秀な学生で将来教員を希望する生徒の中からカウンターパートを選出し指導する事が望ましい。学生数は1年生20人、2年生9人、3年生6人、4年生4人、5年生4人計43人。

⑤ 現地で利用出来る機材: 音楽学校所有の楽器として、バイリン34台(1/2~3/4)、ウイラ9台、チェロ11台、ピアノ2台、コントラバツ木5台の他、タンバリン、マカス、カがある。

⑥ 現場における外国人及び日本専門家等の配置状況: 当国に音楽指導者皆無の状態であり、当校も8名のスタッフ中6名までが外国人である。①チリ人(男49才)バイリン、②チリ人(女23才)フルト、学科、③ホルカール人(女34才)英語、④カルトル人(男53才)学科、ソル、⑤US. Pac. Corp. (女23才)ウイラ、⑥米国人(女26才)ピアノがそれぞれ指導中にある。⑦使用言語、スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 音楽教育の一般民衆への普及、音楽教員の養成、音楽家(演奏家)の育成を学校目標にかかり、恵まれた子弟を対象に音楽教育の機会を予予している。現在8名のスタッフで指導中にあるが、うち外国人が6名であり、不足味の指導者の確保が最大の問題とされている。特に明年(1977年)には新校舎の建設と相俟って諸設備が充実されるに當り、学校教育音楽教育に秀れた経験を持つ、日本へ技術協力の援助人材の援助を要請して来た次第である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 上記業務内容を遂行出来る者で、音楽大学、或いは、音楽を専門とする学部学科と卒業した者。

② 鈴木メソッドに対する当国の関心が非常に高いので予備知識、或いは、実際に若干の経験を持つ者が望ましい。教員免許取得者であれば、なお良し。絶対条件ではない。

③ 実務経験3~5年を有する者。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57 年 11 月 8 日

650 音 楽

調査者氏名 花田 真人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS ホンジュラス	(現地公用語) violoncello (日本語) チェロ	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 1人	訓練開始 53年 4月 派遣予定 53年 8月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

イ. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION ARTISTICA

(日本語): 芸術教育総局

ロ. 隊員勤務先名称: ESCUELA NACIONAL DE MUSICA 日本語名称 (国立音楽学校)

所在地: TEGUCIGALPA テグシカルパ 主要都市からの距離 ( 54 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1977年に発足した音楽教育実験学校で指導内容として児童(小学生)音楽教育、教員養成、音楽家(演奏家)育成の課程がある。現在生徒数(小学1年)26名、教師3名で運営されている。入学年令は7歳義務教育6年制とされており、音楽家教師を希望するものは、続いて中学課程、教員養成課程へ進むことが可能。

ニ. 設備概要: 2階建家屋を校舎として借用しているが、機能的に不便な点、明年(57年)は別途大きな建物を借用する予定がある。教員数12.ピアノ10台、バイリン19台(1/2~1/4)ピアノ2台、チェロ5台、その他ギター、タンバリン。

(2) 隊員の業務内容: 実験学校の生徒にスキムソート方式によるバイリン教育並びに教員課程(含教師)の生徒に対するバイリン指導が主な業務内容となる。年令は7才~20才までであるが、前後3歳以内はカリで指導内容諸設備全般に限り不完全な面があるものの専門的技術指導に力を入れ、音楽教育全般についての指導も業務の一部となる。

- ① 隊員の業務上の地位: 国立音楽学校教師
- ② 技術の範囲: 小学校、中学校課程の音楽教育を指導する。かつ、教員養成課程の生徒、先生に対するアドバイス、指導から来る技術、演奏力を持つ。又、通訳スキムソートの指導方法も理解している事。
- ③ 業務の形態: 生徒の授業時間数は、週40時間(50分授業)となる。隊員は、この時間数の中で自分の専門課程を担当するようになる。授業時間はAM:7時~PM:8時まで。(別添、カリキュラム参照)
- ④ 対象者及びカウンセラーの技術水準、学歴、年令: 対象者の年令は7才~20才。小学課程の入学年令は7才から。又、教員養成課程を希望する者は、義務教育課程(小学6年、中学3年)を終えたもので、音楽学校の入学試験に受かる者に限られている。
- ⑤ 現地で利用出来る機材:
- ⑥ 現場に於ける才3国人及び日本専門家の配置状況: 現在のところなし。
- ⑦ 使用言語: スペイン語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の学校教育に不足している音楽教育を国立音楽学校(児童音楽実験学校)で小学生を対象に実験教育するもので、音楽教育を通じて、人間性豊かな創造性ある人間を育成することに目的としている。又、児童教育の成長として将来の小国の音楽演奏家、教員養成を目的としており、音楽教育の全国普及、学校教育への導入を早期に実施すべく、音楽教育、学校教育へ進歩した我が国へ技術の援助を要請して来ているものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 音楽大学、又は、音楽を専攻とする学部学科を卒業したもので、実務経験のある者が望ましい。
- ② 教員免許取得者が望ましいが、絶対条件ではない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

650 音 楽

記入昭和 57 年 11 月 8 日

調査者氏名 花田 真人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
HONDURAS	(現地公用語) Violin	(男) 人	訓練開始 58年 4月
ホンジュラス	(日本語) ヴァイリン	(女) 人	派遣予定 58年 8月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA

1. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION ARTISTICA

(日本語): 芸術教育総局

2. 隊員勤務先名称: ESCUELA NACIONAL DE MUSICA 日本語名称 (国立音楽学校)

所在地: TEGUCIGALPA テグシカルパ 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 1977年に発足した音楽教育実験学校で指導内容として児童(小学生)音楽教育、教員養成、音楽家(演奏家)育成の課程がある。現在生徒数(小学生)268、教師3名で運営されている。入学年分は7才義務教育6年制とっており、音楽家、教師を希望するものは、続けて中学課程、教員養成課程へ進むことが可能。

4. 設備概要: 2階建家屋を校舎として借用しているが、機能的に不都合あり。明年(57年)は別途大きな建物を借用する予定がある。教室数(2.ピア)10台、ヴァイリン19台(各々4)ピアノ2台、笙口5台、その他ギター、タンバリン。

(2) 隊員の業務内容: 実験学校の生徒にスキムノート方式によるヴァイリン教育並びに教員課程(倉教師)の生徒に対するヴァイリン指導が主な業務内容となる。年令は7才~20才までであるが、前後2回ははかりで指導内容諸設備全般に渡り不完全傾向がある。その分野の技術指導に力をつけて音楽教育全般についての指導も業務の一部となる。

① 隊員の業務上の地位: 国立音楽学校教師

② 技術の範囲: 小学校、中学校課程の音楽教育を指導出来、かつ、教員養成課程の生徒、先生に対するアドバイス、指導が出来、技術、演奏力を持っている事、且つ、通りスキムノートの指導方法も理解している事。

③ 業務の形態: 生徒の授業時間数は、週40時間(50分授業)とされているが、隊員は、この時間数の中で自分の専門課程を担当するに出来る。授業時間はAM:7時~PM:8時まで。(別添、カリキュラム参照)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴・年令: 対象者の年令は7才~20才、小学課程の入学年令は7才から、又教員養成課程を希望する者は、義務教育課程(小学6年、中学3年)を終えたもので、音楽学校の入学試験に受かる者に限られている。

⑤ 現地不利用出来る機材:

⑥ 職場における外国人及び日本専門家配置状況: 現在のところなし。

⑦ 使用言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の学校教育に不足している音楽教育を国立音楽学校(児童音楽実験学校)で小学生を対象に実験教育するもので、音楽教育を通じて、人間性豊かな創造性ある人間を育成することに目的としている。又児童教育の延長として、将来の小国の音楽演奏家、教員養成を目的としており、音楽教育の全国普及、学校教育への導入を早期に実施すべく、音楽教育、学校教育の進歩した我が国へ技術の援助を要請しているものである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 音楽大学、又は音楽を専門とする学部、学科を卒業したもので、実務経験のある者が望ましい。
- ② 教員免許取得者が望ましいが、絶対条件ではない。







日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

52-131-X

52.11.21

記入昭和 年 月 日

782 理数科教師

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) TEACHER	(男) 人	訓練開始 52 年 4 月
	(日本語) 高校教師	(女) 人	派遣予定 53 年 8 月
	(どちらでも可)	13 人	受入期限 52 年 10 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION

(日本語): 文部省.

ロ. 隊員勤務先名称: 不明. 日本語名称 ( )

所在地: 不明. 主要都市からの距離 ( ) より キロ

ハ. 事業規模及び内容: マラウイ政府立もしくはミッション立のセコンタリー・スクール.

ニ. 設備概要: 不明.

(2) 隊員の業務内容: 通常週 30 時間から 35 時間の授業 (数学、化学、物理学、まれに生物学) のほか課外活動指導 (体育関係ではバレーボール、サッカー、文化関係では絵画等) を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マラウイ人教師不足に加え、米国、英国、オランダ等のボランティアが少なくなリ、極端に教師不足状態であるため。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 英語に堪能であること。高校もしくは中学教員資格を有すること。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 52 年 11 月 1 日

702 理数科教師

調査者氏名 平川 淳

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ	(現地公用語) (Modern Math) Secondary School Teachers	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 高校教師 (数学)	(女) 人	派遣予定 53 年 8 月
		(どちらでも可) 2 人	受入期限 53 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education & Culture Ghana Education Service  
(日本語): 教育文化省 ガーナ教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Ghana 10 位の Secondary School 日本語名称 ( )  
所在地: 全口に約 2004 所ある 主要都市からの距離 ( より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Form 1 ~ 6 (Upper & Lower) 年 13 校 ~ 19 校位までの生徒  
7 校の学校は全寮制で男女別々の学校となっている方が多い。

ニ. 設備概要:

教室 実験室等は日本の高校の水準の設備はあるが教材は不足している

(2) 隊員の業務内容:

イ. Form 1 ~ 6 の数学の授業を行う

ロ. 数学は現代数学である

ハ. 程度は (シラバス上では) 日本の中学校 ~ 高校に相当しており Form 6 は大学の一般教養程度の内容を含む

ニ. 週 20 時間 (40 授業) 前後に相当

ホ. 1732 人の生徒数は約 40%

ヘ. 使用言語は英語

ト. 多くの学校は半 PC 又は 0. かつ Case の不足している 及び 英口人のコト  
ラット等の外国人教師が 2 ~ 3 名いる所配属されている

コ. 数学の授業を行うと同時に 寮の管理 課外活動 又 32 担任等の業務がある事もある

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガーナのセカンドリカールは 全アフリカ諸国の中ではその内容又施設等について 最も水準にあり ガーナ国民も教育に対しては深い懸念があり生徒も非常に意欲的に学んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒(4年)以上の者

○英語で数学を教える事が可能なる

高校教員免許 (数学), 教員経験(塾でも可)のある事

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

78504 体操競技

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	体操	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称:

日本語名称 ( )

所在地:

主要都市からの距離 ( ) キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

**(2) 隊員の業務内容:**

現在 20国における女子体操はようやくチームを作り練習を開始した状態である。このほか女子の指導者不足が大きく影響している。今のは3 フランスの1-4 (男) から女子チームを上げている。その他 6~8才ぐらいの低年齢にも力をそそぐ姿勢がある。しかしもし日本の指導者が来れば他外国人コーチとの関係をうまくやっていかなくてはならないと思う。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 50 年 7 月 / 日

調査者氏名 豊原 裕樹

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
チュニジア	(現地公用語) Natation	(男) 1 人	訓練開始 50 年 10 月
	(日本語) 水 泳	(女) 人	派遣予定 51 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de Jeunesse et des Sports  
(日本語): 青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称 (未定)

所在地: 未定 (当初は Tunis にある可能性大) 主要都市からの距離 (Tunis より 25km 程度)

ハ. 事業規模及び内容:

配属先未定故不明

Tunisie 内の水泳人口はそれほど多くなく今後振興の要ありと聞く。

ニ. 設備概要:

配属先未定故不明

Tunis 市内には地中海オリンピック競技場が建設され立派なプール (50m) (6000人収容)

(2) 隊員の業務内容:

〜があるが、現在と異なる利用をされている。

隊員の配属先は、実力・経験 得意とする分野によって決定し、訓練中に適宜指導を受け、派遣時における米三国からの指導員との協力関係によって決定される。現時点における準備をあまりに急ぎ、特にと聞くと、融通がきかなくなり、派遣時点での思いが生じ、本邦での募集に差し障りが生ずるので、青年スポーツ省は柔軟な態度で臨み、当初はハイオプの職員と考えている。(実力経験に依り)

隊員の業務上の地位・業務の形態は Entraîneurs (コーチ) である。主として 12 歳から 4-6 のレベルの指導にあたり、配属先によっては体育専攻内学校や師範学校において講義、実地指導にあたることとなる。技術の範囲としては、理論、実技、救助法に明るく、水泳指導の経験があることが望ましい。

青年スポーツ省は中国等から水泳コーチの派遣を望んでおり、隊員派遣時にはこれら米三国よりの派遣指導員と競争の可能性は大である。アメリカ・ポーランド等協力隊派遣団体からの水泳コーチ派遣は今のところない。

使用する言語はフランス語・アラビア語だが、指導対象者は都市部の若人が多いのでフランス語が主となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

スポーツ振興の国民性、スポーツカレッジの主要印を占め、政府がスポーツ振興に力を入れていて当国では、プロ・アマ両方とも不足しており、隊員は必要数の指導者提供者という事でスポーツ省の期待は大である。現状、盛日の夢を国に託すといえ、かつての栄光の日本水泳界に託す当国の期待感はまだ十分にわかっていない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴: 不問 取得資格: 不問だが、日本の教員免許所持者が望ましい。  
実務経験: 後述の水泳指導経験、理論・実技  
年齢: 体力的に若い方が望ましい (25歳以下)  
その他: 包容力のあつた方が望ましい。よく知り相手の理解できる性格の人物

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4月 5日

調査者氏名 辻 国 政 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロコシ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	NATATION	(女) 人	派遣予定 53年 10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de la Jeunesse et des Sports*  
 (日本語): 青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: *Centre National de Bellevue* (日本語名称: ナルビエ国立青年スポーツセンター)  
*Institute of Muley Raïd* (日本語名称: ナルビエ国立青年スポーツ研究所)  
 所在地: ラハト市 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 隊員は、青年スポーツ省・スポーツ課 (Service des Sports) の職員 (スポーツの INSTRUCTEUR, 指導員) のであり、通常はラハトに席をもち、

ニ. 設備概要: ラハトの上記センターはスポーツ総合センターで、プール、体育館他、あらゆる設備が整っている。(写真・後送)

**(2) 隊員の業務内容:**

国内は、水泳の大会に水泳競技大会などの機会に巡回出張し、~~各地を巡回指導するが、~~各地を巡回指導するが、特に優秀な人材を輩出し、ナショナルチームを組織し、強化訓練を施す。(国内の中、大都市には、国が支援するスポーツクラブがある。)

モロコシ国側は、特に、ナショナルチーム強化のため水泳選手を期待している。選手年齢は (14~25才)。水泳レズンは 4月~9月 だが、温水プールも、ラハト、ナラ、FES、97、17等入、にあり、全ツズ、水泳の環境には事欠かない。(50m プールはナラにあり、ラハト(建設中)のプールは 25m プール)

去年までのモロコシの水泳の記録: 100m 自由型 59秒03, 100m バタフライ 1分03, 100m 背泳 1分07, 平泳 1分13(秒), 200m 自由型 2分06, 400m 自由型 4分41, 1500m 自由型 19分15, ただし 1500m 自由型は今年度中に 17分台の新記録が生まれ見込。

アフリカの他国と比較して、モロコシは全ツズ、エジプトに次いで、3位の位置にあり、アフリカの平泳の記録は、モロコシが有している。しかし、今後の成長を期待されるのは、自由型と、バタフライ。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

1979年7月にユースラビアに、地中海沿岸国スポーツ大会の開催が決定しており、当国のスポーツ関係者は、好成績を残すため、今からいろいろ計画を練っている。最(最)終選手選抜は来年4月であり、当国とては一刻も早い隊員の到着を期待している。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

水泳コーチとして後帯の要がある。(体育学部卒を望ましい)

# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 48 年 11 月 29 日

78505 水 泳

調査者氏名 花田真人

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) NATACION	(男) 2 人	訓練開始 48 年 4 月
	(日本語) 水 泳	(女) 1 人	派遣予定 48 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 48 年 9 月迄に現地到着のこと

**(1) 配属先**

- イ. 配属先名称 (現地公用語): **MINISTERIO DE CULTURA, JUVENTUD Y DEPORTE**  
 (日本語): 青少年文化スポーツ省. → ESCUELA NORMAL SUPERIOR.
- ロ. 隊員勤務先名称: **UNIVERSIDAD NACIONAL** (日本語名称 (教育大学))  
 所在地: **SAN JOSE** (主要都市からの距離 (約) キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 師範学校の前身で、現在は大学と名称を変えているが教育内容の  
 変化はない。体育学科は生徒数 150 名の 4 年制で、現在 5 名の  
 教師と 1 名の学科長で構成されている。
- ニ. 設備概要: 体育館 2. (バスケットボール用 器械体操用) フォールなし。  
 (その他別添)

**(2) 隊員の業務内容:**

上記大学において、体育学部で教員としての 150 名の生徒に水泳の授業を指導  
 する。授業の他に放課後はクラブ活動も指導する。システムは日本の大学と  
 大差なし。授業時間は週 15 時間平均であるが 1 時間を 50 分単位としている。

- ① 業務上の地位 …… 教師
- ② 技術範囲 …… 水泳指導全般。その他、体育教育に関する知識。
- ③ 業務の型態 …… 学校の授業及びクラブ活動。授業は 20% の割合で学科等を指導。
- ④ 対象者 …… 大学生。インターパートは学校の先生でよいが学生の中から選出され  
 将来の教師として育てる方が望ましい。技術水準は別添記録  
 の通り。
- ⑤ 現地機材 …… 可。授業時間は近くの病院のプールを使用。
- ⑥ 他国への招待 …… チーム 7 人 ① カメラ 1 台 ② バッテリー 1 台 ③ 充電器 1 台 ④ 予備電池 1 台
- ⑦ 使用言語 …… スペイン語。

\* 同大学は体育学部で授業のみ国立体育館内で行っており業務時間中はほとんど  
 学校外に体育館が 3 箇所あります。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

体育教師の養成及び体育教育の一般普及がその目的であるが、その中には、スポーツ選手の  
 養成も含まれる。中央において先のエルサルバドル国が日本の協力隊に  
 体育教育の手がけを頼み、その業をのましていることもあり、今回要請のある隊員に  
 対する期待は非常に大きいものがある。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

教員免許を絶対条件とすべきところがあるが水泳を確実にしつづけることからは  
 必要条件不可。各経験者は高校、大学通じクラブ活動に携わっている者。

学歴 大学

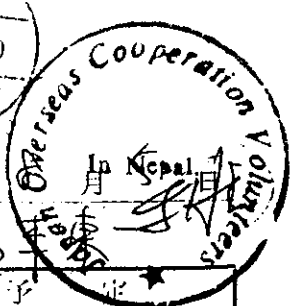
\* 教育機関への配属と、職業として選考にたいしてのこと。

## 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和48年

調査者氏名

橋本 博



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Volleyball (日本語) バレーボール	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 1973年10月 派遣予定 1974年3月 受入期限 74年3月迄に現地到着のこと

## (1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Sports Council

(日本語): 全国スポーツ評議会

2. 隊員勤務先名称: National Sports Council

日本語名称 (全国スポーツ評議会)

所在地: Kathmandu

主要都市からの距離 (同市内) キロ

## ハ. 事業規模及び内容:

文化省下であり同国のスポーツ関係全般にわたり振興及び普及に努める。但しネパール国民生活水準の低からスポーツ人口はごく限られる。

ニ. 設備概要: カトマンズに屋内体育館と屋外競技場がある。

但し屋内体育館はバドミントン・卓球・体操が使用しており、バレーボールは屋外である。

## (2) 隊員の業務内容:

- ① ネパール人男女若年層でスポーツカウンセル体育館へ通之日者はバレーボールの演技・理論を教える。トレーニングスケジュールは隊員が立案し同評議会の承認を得る。
- ② 年に数回は地方支部巡りし、同地方でのバレーボール普及に努める。
- ③ 年に1回3月~5月にかけて全国大会を開催し、その指導及び審判を(柳田隊員の場合審判長であった)を努める。

① 業務上の地位はコーチである。

② バレーボールの理論・演技の指導。本人の月見次中でのナショナルチーム

③ 結成・同チーム訓練指導もあつた。(但し2年目以降に限る)

④ 対象者は一般若者、学生、大学生等。

カウンセルは現状では少ない。特筆は優秀なネパール人をコーチと似たインド留学(10ヶ月)を修了した者。但し実績は概して2年以内。

⑤ 同スポーツカウンセルで利用出来るバレーボールコートは一面は屋外のため雨期中はほとんど練習出来ない状況であるのは残念である。

バレーボール用機材は一通りある。但しインド製の硬い球である(ヤッカボール)。

⑥ 卓球(中級)・サッカー(インド)で指導している。⑦ ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校利友の普及も充分でなく且学校体育も無い若い全国でのスポーツ振興は苦難の連続である。学校体育も且職場体育も陸軍と警察以外の見ざるべきものが無い当国では又生活水準の低く一般に体操・スポーツ所ではなごった気風あり。故に同スポーツカウンセルでのスポーツ振興も細々と急がなければならない。基礎作りの前の段階である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒体育系予備校卒を希望する。



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 9月 20日

76307 バレーボール

調査者氏名 柳井 進

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
T <sub>2</sub> =ジパ	(現地公用語)	(男) 2人	訓練開始	54年 4月
	Volley-ball	(女) 人	派遣予定	54年 8月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと
	バレーボール			

**(1) 配属先**

1. 配属先名称 (現地公用語): Le Ministère de Jeunesse et des Sports

(日本語): 青年スポーツ省

2. 隊員勤務先名称: Fédération Tunisienne de Volley-ball

日本語名称 (T<sub>2</sub>=ジパ・バレーボール <sup>協会</sup>連盟)

所在地: T<sub>2</sub>=~~ス~~ス市

主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: T<sub>2</sub>=ジパ国内におけるバレーボールの育成、強化を目的とし、海外関係の向上を図る。  
(青年スポーツ省の指導監督の下に) (を目的とした事業全般)

も兼ねて実施している。

バレーボールはどのように指導するか、ボール、セッターなど

4. 設備概要: ナショナルチームと地元のローカルチームとの差が大きい。先任隊員の指導が効果的である。

**(2) 隊員の業務内容:**

1. 隊員の専門的地位: 青年スポーツ省バレーボール <sup>協会</sup> バレーボール普及強化指導員 (entraîneur)

2. 指導の範囲: T<sub>2</sub>=ジパのバレーボールの指導水準はアフリカ地域では最も高い。世界レベルではまだ低い。隊員がナショナルチームの普及指導員に任命されたか、ローカルチームの指導員に任命されたか、論文履歴書 研修内容のバレーボール協会技術普及強化指導員 (Directeur Technique) が審査し、おこなう指導員を T<sub>2</sub>=ジパ側のバレーボールに合わせたものを決定する。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

78601 柔 道

記入昭和 52 年 2 月 10 日

調査者氏名 神谷弘司 沢井勝之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Budo (JUDO・KARATE) (日本語) 武道 (柔道・空手)-D(2)	(男) 1 人 (女) 1 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 53年2月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 University of the Philippines			
イ. 配属先名称 (現地公用語): SPEAR (Institute of Sports, Physical Education and Recreation) (日本語): フィリピン大学スポーツ・体育・レクリエーション学部			
ロ. 隊員勤務先名称: " 日本語名称 ( " )			
所在地: U.P. Diliman Quezon City 主要都市からの距離 (マニラより 20キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: フィリピン大学はフィリピン No.1 の大学で、Diliman U.P. の学生数は約 1,000 人、教授、助教授 250 名、講師 120 名、従業員約 500 名以上を有した大きなキャンパスには多くの教室、図書館、郵便局、銀行、ショッピングセンター、病院等小さな			
ニ. 設備概要: 有市なみの規模を有しており、体育関係の設備としては体育館(2階に柔道場)、プール、クラウド 2 面、ゴルフ場、ホリック場等がある。			
(2) 隊員の業務内容:			
① 隊員の業務上の地位 Institute of Sports, Physical Education and Recreation (SPEAR) の Instructor 及び U.P. Judo Club の Coach.			
② 技術の範囲 柔道未経験者の指導がほとんどなので、高度な技術よりも正しい技法、身基本動作、基本技、理論、形などの指導技術が優先する。			
③ 業務の形態 正課体育のクラスを受け持つのと、放課後におけるクラブの指導。			
④ 対象者及びカウンターパート 対象者は U.P. の学生で年齢は 17 才から 30 才くらい、カウンターパートなし。			
⑤ 現地で利用できる機材 柔道帯約 50 枚、8mm フィルム、試合用機材 (マシ、ハタ)、極の形用居合刀。 現地では柔道着が非常に高価 (日本の 2~3 倍) で、学生が使用しているのは空手着のような薄い布で作られており、色取をするとすぐに破れしてしまう (教材、機材の問題点)			
⑥ 使用する言語 英語。UP は日本と言えば東大にあたる No.1 の大学で、学生の英語力は極めて高度。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: U.P. における柔道協力は及川、青木、田川、沢井と 8 年にわたり続いている。それゆえに P.E. における柔道の位置は確固としており、受入国の期待は大きい。現在 沢井隊長は柔道・空手の授業を受け持つことができれば柔道・空手が西方可る隊員を望んでいるが空手の場合はキャンセルすることができる。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で囲むこと): 学歴大卒程度、体育教員免許、(柔道 4 段以上)、空手 3 段以上 実務経験 2 年程度			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

51. 7. 16

記入昭和 年 月 日

調査者氏名 山口孝一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Judo (Coach)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 式(柔)道	(女) 人	派遣予定 52 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Police Headquarters, Home Ministry, HM&/Nepal

(日本語): 内務省警察本部

ロ. 隊員勤務先名称: Police Training Centre

日本語名称 (警察訓練所)

所在地: Kathmandu

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

警察官の新規採用者, 現職者に対する訓練

ニ. 設備概要: 屋内体育館に柔道訓練に必要な畳が設置されている。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位 ..... 教官 (1回の訓練期間 4ヶ月, 40名程度の警官に対して柔道指導をする)

② 技術の範囲 ..... 一般的な技術指導(柔道の)に加え, 柔道の背景を成している精神礼儀, 作法についても指導。その他, 警官相手であるので逮捕術, 護身術の指導も要される。

③ 業務の形態 ..... 教官としての業務に併せて, 協力隊として4代目の隊員になるようになり, 1か月にネパール側が自立で柔道指導が出来ようになるか提言できることが必要。(引き渡してできる状態にしておくようにする)

④ 対象者 ..... 対象者は in-service training であるので柔道を習ったことのない人が対象となる(20~35才)のラジコ-ポートについては 2段有資格者がいる。

⑤ 利用可能な機材 ..... JOCVを通じて, 又 警察側が積極的に畳, 柔道着を揃えてくれる。

⑥ 学ぶ国人 ..... 無

⑦ 使用する言語 ..... ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパール警察訓練所に対する協力は 第1代の投入専門隊から協隊員がその後, 柴田, 橋本, 堀元の田中隊員と続いて, ネパール側に2段の有資格者がいるか, 警視総監はまた, ネパール側で訓練が出来よう状態であると判断しており, 交替要請があること。柔道の訓練は それを通じて警官としての資質の向上を計るため。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 4段有資格者 ; 単に柔道の伝授のみに終わりでなく, ネパールの柔道の定着に提言できる見識 ~~が~~ 実行がある。できれば 警察という職場のため 警察出身の人がよい。



# 日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

78601 柔 道

記入昭和 53年4月25日

調査者氏名 王 恩 以 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
モロコ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	JUDO	(女) 人	派遣予定 54 年 2~4 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
柔 道			

**(1) 配 属 先**

- イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de la Jeunesse et des Sports*  
(日本語): 青年スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: *Centre NATIONAL de Belle Vue* 日本語名称 *ムラサキスポーツセンター*  
*INSTITUTE NATIONAL des Sports* 所在地: *ラハト de Moulay Rachid* 主要都市からの距離 (より \*0)
- ハ. 事業規模及び内容: 隊員は青年スポーツ省のスポーツ課 (Service des Sports) に属する国のスポーツ指導員 (INSTRUCTEUR) であり、通常はラハトの上記センターに勤務している。  
ニ. 設備概要: 上記のセンターは総合スポーツセンターで特に後者は近年、体育大学 (4年制) に改組され予定であり、トップレベルのスポーツ設備を整えている。(写真添送)

**(2) 隊員の業務内容:**

国内を各地に巡回し、各地域の指導員を育成し、特に優秀な人材を輩出。フットボールを組織し、試合を国際試合で活躍させるべく、強化訓練を実施。

国内の中の上の都市には、30以上の (国が後援する) スポーツクラブがあり、1977年度の柔道のクラブ数は全国に2,327クラブ、会員数4655人 (年齢10-25才)、指導員 (年齢25-45才) 51名 である。

指導員には、過去、国内内外の試合で優勝した経験を持つ、プロの人材が数多くおり、彼らは、コーチとして、理論的研究も、訓練も受け持っている。モロコシスポーツ界には、権威ある最高位のコーチは、外人の指導員がコーチを招き入れた。上記のムラサキスポーツセンター (改組予定) には、10人の教員 (7人日本人、3人モロコシ人) が居る。仕事の意味から言えば、彼らは、理論的な指導と実践の指導とを兼ねており、協同隊員は実技のコーチ (トレーナー) になる。

**(3) 受入希望の背景と受入国の期待:**

柔道は空手と並んで、街道場とあり、見物好きの人が多い。1979年7月にモロコシと地中海沿岸諸国のスポーツ大会が開催され、現在では国際試合のため、スポーツ関係者は、大いに強化訓練の必要を感じている。

**(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):**

青年スポーツ省要請の他のスポーツ隊員 (バレー、水泳、他) より、柔道という日本の得意業種である。また、海外に着いて指導できる人を探している。上記要請内容に適合する人は、非常に少ない。(当国の青年は腕力が非常に強い。フランスの柔道の影響を受けている)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

78001 柔 道

記入昭和 53年 1月 19日

調査者氏名 石川 荷男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) JUDO	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 柔道	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) 人	受入期限 53年 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRESIDENT  
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: KENYA POLICE COLLEGE (ケニア警察大学校)  
所在地: KIGANJO 主要都市からの距離 (710km) 150km

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: 柔道場は 60畳の 423を有し 2つの 他体育館  
教室 432ト

(2) 隊員の業務内容:

1) 日本の警察学校における教官 程次

2) 柔道四段程次の実力と指導力

3) 柔道12場におけるの柔道指導

4) 在任中全員の初心者に対する 20~25%

カウンターパート 2名は柔道歴 2年だが一般程次の実力

5) 体育館・柔道場・教室・グラウンド等大学設備

6) ケニア人だけ (例外として柔道指導に教官が入っている)

7) 英語とスワヒリ語 2名は英語だけも充分

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ケニア警察官に対する柔道及び速捕術の技術  
指導

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

柔道四段を有すること

速捕術を指導出来ること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

70391 道

記入昭和 52年 6月 7日

調査者氏名 赤星 則昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Judo Instructor	(男) 2人	訓練開始 52年 10月
	(日本語) 柔道	(女) 人	派遣予定 53年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home Affairs, Zambia Police Headquarter  
(日本語): 内務省, 警察庁

ロ. 隊員勤務先名称: Lilayi Training School, Kafina 日本語名称 (カスナ 捜査隊本部)  
所在地: 751. カスナ Mobile Unit 主要都市からの距離 (カスナより 16キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 751. カスナ, 1-4, 10-12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100  
の金サビワ9ヶ所に道場を開設し、これにサビワ柔道指導教官を各地に派遣しサビワ警察内での柔道を強化中である。

ニ. 設備概要: 柔道畳 各地に50畳配布、計600畳、柔道着 各地に100着も配布、計1000着 (古くて役に使用不能のものもかなりある。)

(2) 隊員の業務内容:

751警察学校で新警官に教えるのはこれにサビワ柔道指導教官が専任して30名、カスナ捜査隊本部での今後のサビワ柔道指導教官育成には、隊員が在籍している5ヶ所を含まない。 (速達術を含む) 又地方7ヶ所の警察署内で1道場30名~40名にサビワ人指導教官が柔道専門要員と配置されているので、その人等との密接な連絡、業務指導中に行なり。隊員は、警察庁本部柔道部からの派遣要員として各地での17箇所の調整に当る。(国家行事のデモンストレーション、各地でのデモンストレーション)

- ① 隊員の業務上の地位: 日本人柔道指導官として officer 扱っている。
- ② 技術の範囲: 柔道四段以上で速達術の指導が出来る事
- ③ 業務の形態: 隊員の最終目標はサビワにどのように柔道の普及活動を行なうかにあり。現在は、警察を中心に、2-3ヶ所のクラブを受け持っている。従って4人の隊員がチームワーク良く話し合い、1人は警察庁本部、1人はカスナ、1人は巡回指導、1人は王妃という順に協力活動を押し進める必要がある。
- ④ 対象者及カウンターパートの技術水準、学歴、年齢: サビワ柔道指導教官約14名の實力は本部の2段~3段あるが、新警官年200名、柔道 Trainer 約200名は柔道が初めての人が多い。中学卒業程度~高卒程度、20才~30才前後と年齢層は広い。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ザンビア警察本部にはかなり柔道の必要性を重要視しているが、それは、警察内務の大層であり、警察長官でもある Mr. Chela が指揮を取っているから(ほかにない)。早い時期に、警察内部で柔道は、警官にとって欠かたない出来事(科目)であることの認識を深める為、協力活動をすすめる事が望ましい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は特にない(柔道四段)以上である事、速達術の指導が出来る事。J.C.V.の協力活動が、8年(前)後に行っているがサビワ人の中でカスナの實力が備わり、本部の2段~3段に匹敵する人が増えたい事を期待する。